

広報

2014  
(平成26年)



風かおる  
人が輝き  
躍動するまち

# とままえ

# 8

No.636



## まちひと百景

### 雨・風・雨・風!

7月27日(日)にとままえ夕陽ヶ丘未来港公園で開催された第11回北海道風車まつり&2014エビ簞オーナーinとままえは朝から雨風に見舞われ、午後からはなお一層強くなり売店や運営者のテントも飛ばされるのではと思うほどに。

結局、雨風や止むことはなかったが、来場された方々は、エビ簞やステージ、売店を楽しみにしていた人も多く、このような天候でもいらしていただいた多くの方々、協力していただいた方々に感謝したいと思った。

- いざ全道へ健闘を祈る苫前っ子たちよ…2・3
- まつり・祭・MATSURIほか…4・5
- 当町消防団員が大活躍…6
- 健康ばんざい…7
- 国民健康保険ガイド…8
- 国民年金…9
- 学びの広場…10
- 住まいる情報…11
- 地域社会貢献事業…12

### まちの人口

人口/3,436人(男/1,625人:女/1,811人)  
世帯数/1,647世帯 (7月31日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

# 祈る!苦前っ子たちよ!

## 古丹別中学校卓球部女子個人戦で活躍!

黒田侑里さん(2年)が第2位、加藤くるみさん(3年)が第4位、中村咲貴さん(3年)が第6位で全道大会へ



(左から)黒田侑里さん、中村咲貴さん、加藤くるみさん

7月2日(水)に古丹別中学校を会場に開催された平成26年度留萌地方中体連卓球大会で、同校女子卓球部より出場した3名が6位以内に入賞し、全道大会出場を決めた。なお、団体戦も決勝まで進出したもののあと一歩及ばず準優勝に終わり全道大会を逃した。

個人戦で全道大会へ出場するのは第2位となった同校2年の黒田侑里さん、第4位になった3年の加藤くるみさん、そして第6位となった3年の中村咲貴さんの3名。大会への抱負として黒田さんは「1つでも多く勝てるよう頑張りたい。練習の成果を発揮できるようにしたい」、加藤さんは「管内代表として悔いの残らないように」、そして中村さんは「悔いなくプレーし、管内代表としてがんばりたい」と述べた。

## 古丹別中学校陸上では200mで優勝!

檜森香澄さん(3年)が全道大会出場へ!



6月25日(水)に留萌市浜中運動公園を会場に開催された平成26年度留萌地方中体連陸上競技大会で、古丹別中学校から出場した3年の檜森香澄さんが女子200メートルの部で優勝し、全道大会へ出場することとなった。

留萌管内の中学校で陸上部があるのは、留萌中学校、港南中学校、羽幌中学校の3校で、本町の中学校も野球や卓球、剣道などの運動部に所属している生徒が、管内大会に出場している現状の中で優勝することは非常に困難である。

顧問の中野拓也教諭も「本校には陸上部がなく、檜森さんには1週間の練習の中の副リーダーとして管内大会に向けチームをまとめてもらった。優勝した200メートルでも最後に追い込み1位となる粘り強さが見られた」と管内大会を振り返った。

檜森さんは「古丹別中学校、留萌管内の代表として出場するので、自己ベストが出るようがんばりたい」と意気込みを述べた。

## 苫前商業高等学校の国際交流事業には 2名をオーストラリアへ派遣!

袴田龍太郎さん(3年)  
前田 賢吾さん(2年) が出発前に森町長を表敬訪問



# いざ全道へ!健闘

## 苫前中学校剣道部団体戦で優勝!

団体での優勝は26年ぶり4回目。正式な部としては初!個人戦では今昭人くん(2年)が第3位で全道出場



(下段左から)成川利樹也くん、鈴木 蓮くん、今 昭人くん  
(上段左から)坂川晃寛くん、能登雄大くん、清水涼雅くん

6月28日(土)に苫前中学校体育館を会場に開催された平成26年度留萌地方中体連剣道大会で、同校剣道部が男子団体戦で見事優勝し、全道大会への出場権を獲得した。同校の優勝は26年ぶり4回目。同校剣道部は平成24年に創立したが、昨年は3名で団体戦に出場も敗退、本年度3名の剣道経験者の部員が入部し、団体戦へ望んだ。大会では留萌中学校との一騎打ちでの対戦となったが、3勝1敗1分で勝利を収め、また個人戦では同校2年の今昭人くんが第3位となり、全道大会出場を決めた。主将の鈴木蓮くんは「力を合わせ管内代表として恥ずかしくない試合をしたい」と、今くんも「先生や仲間のためにもよい結果を残したい」と意気込みを述べた。

## 苫前サンダース少年野球管内大会2冠で全道大会へ!

7/19・20・21 帯広市  
高円宮賜杯第34回全日本学童軟式野球大会

8/5・6 札幌市  
2014 FIGHTERSジュニア王座決定戦



5月24日(土)・25日(日)に羽幌町で開催された「2014ファイターズジュニア王座決定戦留萌支部予選大会」と、6月21日(土)・22日(日)に増毛町で開催された「第34回全日本学童北海道大会留萌支部予選大会」を制した苫前サンダースが、7月19日(土)からの帯広市での大会と8月5日(火)から札幌市で開催される2つの全道大会に出場することが決まった。選手らは7月17日(木)に役場の森町長らを表敬訪問し、全道大会に向け、古丹別小学校6年の瀬川永夢主将は「1つでも多く勝てるよう戦ってきた」と、佐治慎吾監督も「選手が練習の成果を発揮し活躍できるよう支援したい」と抱負を述べた。選手達の心はずでに全道大会へ向け臨戦態勢に入っているように思えた。

森町長は「異国なので体調に気をつけ、様々な人と交流しお金には代えられないものを得てきてほしい」と2人を激励した。

前田さんは「英語に興味があるので、英語圏の文化に触れ、自分の可能性を広げたい」と意気込みを述べた。

袴田さんは「3年連続で参加を希望したが、この2年は先輩に譲ってきたので、選ばれうれしい。食に関する興味があるので、しっかり学習し、進路に活かしたい」と、前田さんは「英語に興味があるので、英語圏の文化に触れ、自分の可能性を広げたい」と意気込みを述べた。

今回派遣されるのは同校3年の袴田龍太郎さんと2年の前田賢吾さんの2名。どちらとも本町出身ではないが、学校内で参加を希望した8名の中から、普段の学校生活でがんばりややる気などが認められ選考された。

森町長を表敬訪問した。



森町長を表敬訪問した前田 賢吾さん(画像左)、袴田龍太郎さん(画像右)





# 苦商祭 笑顔満祭～真夏の2日間～ 7月19日～20日



## みんな楽しみにした夏が来た!



## 北海道風車まつり 2014エビ籠オーナーin苫前 7月27日



7月27日(日)とままえ夕陽ヶ丘  
未来港公園で第11回北海道風車  
まつり&2014エビ籠オーナー  
in苫前が開催された。  
今年のまつりは、前日からの  
雨に見舞われ、当日も午後から  
は風も付いて荒れた天候の中  
のイベントとなり、来場者も約3  
千人の来場にとどまった。  
苫前中学校吹奏楽部によるオ  
ープニングの後、千葉國雄実行  
委員長、森町長が「天候はよく  
ないが食に、ステージに苫前町  
を楽しんでください」と挨拶し  
まつりがスタートした。  
エビ籠オーナーin苫前では、  
900kgの水揚げされたばかり  
の新鮮な甘エビやボタンエビ  
を、雨にもかかわらず約300  
名のオーナー参加、カゴいっぱ  
い詰めたエビに満足した表情が  
見られた。  
午後からはステージショーで  
は雨足が強まる中、地元苫前鱗  
莖会によるYOSAKOIソ  
ラン、道内のご当地アイドルの  
フルーティー、懐かしのアメリ  
カンポップスワンダービーナス  
が、大トリは大月みやこさんの  
スペシャルステージが行われ  
た。  
強風が時折吹く中でもステ  
ージを待ちわびた来場者は寒さも  
忘れ楽しんでるように見え  
た。  
子どもたち向けのアミューズ  
メントコーナーや味の屋台村は  
雨の影響をもろに受け、前年の  
客足とはほど遠い結果にあきら  
めムードが漂っていた。



# 苦前神社祭 7月5日~7日



# 古丹別神社祭 7月11日~13日

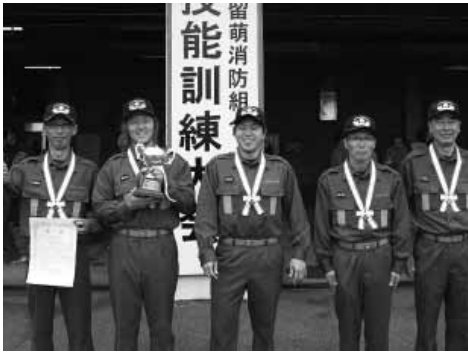


# 古丹別商業部会夏祭り 7月19日





## 北留萌消防組合第23回技能訓練大会で当町消防団員が大活躍！



6月22日(日)に羽幌町の北留萌消防組合消防本部前で行われた同組合第23回技能訓練大会で、本町消防団から出場した団体種目の小型ポンプ操法訓練部門で優勝。また、個人種目で行われた空気呼吸器着装訓練部門で準優勝など優秀な成績を収めた。

団体種目の小型ポンプ操法訓練部門には、指揮者に黄金彰さん、1番員に小笠原宏一さん、2番員に阿部圭介さん、3番員に間宮良治さん、補助員に川村博明さんの5名が出場した。

この5名は町の消防団演習でも小型ポンプ操法を披露し、その後もこの技能訓練大会への出場のため、細かなところの修正するなどの練習を重ね、大会に臨んだ。



指揮者を務め、消防団でもリーダー的な存在として活躍した黄金さんは「練習の成果を大会で発揮することができ、またこのような結果が出てとてもうれしく思う」と述べた。

また、個人種目の空気呼吸器装着訓練部門には、村上和也さんが出場した。空気呼吸器は、火災等で救助に向かう際、団員等が有毒ガスを吸わないよう装着する器具で、装着の準備から装着、器具の収納までの正確さを競う競技で、昨年はこの部門で野澤圭輔さんが優勝収めていることから、村上さんは野澤さんからアドバイスを受けながら訓練を重ね、同大会に臨んだ。

村上さんは「仕事の後の訓練は大変だったが、結果が出てうれしく思う」と述べた。

町消防団の瀬川信昭団長も「日中仕事で疲れているにもかかわらず夜間訓練に取り組む姿勢は、他の団員の模範となっている。これからも活躍を期待している」と述べた。

## 新たな農業委員が決定 ～一般選挙は前回に続き無投票～



向野 博 (一般選挙・1期)  
前川 忠雄 (一般選挙・3期) 小委員会委員  
柴田 敏文 (一般選挙・3期)  
永田 紀男 (一般選挙・9期) 会長



大川 博文 (一般選挙・7期) 職務代理者  
小澤 肇 (一般選挙・2期)  
堀 豊昭 (一般選挙・3期)  
平井 研志 (一般選挙・1期)



村本 隆 (共済推薦・4期)  
丹羽 雅幸 (改良区推薦・1期) 小委員会委員  
大矢根正春 (議会推薦・4期)  
鈴木 弘和 (農協推薦・1期) 小委員会委員

苫前町農業委員会選挙が7月1日告示、一般選挙の定数と同数である8名の届出があり、同月7日(月)に開催された選挙会で無投票による当選が決まったため、同日に役場大会議室で当選証書付与式が行われ、野崎信輝町選挙管理委員会職務代理者より当選証書が手渡された。

当選委員を代表して永田紀男氏が「今日ここに当選証書を付与されたが、厳しい農業情勢の中、改めて身の引き締まる思いがする。推薦により選任される委員とあわせ12名が一丸となり、優良農地の確保と有効活用、また担い手の確保と育成に力の限り努力し本町農業の

振興発展に取り組んで参りたい」と挨拶した。

また、7月25日(金)には農業共済組合、農業協同組合、土地改良区、町議会から推薦された委員への辞令交付が行われた。

辞令交付終了後の初総会では、会長に永田紀男氏、職務代理者に大川博文氏を選出、小委員会委員には大川氏、前川忠雄氏、鈴木弘和氏、丹羽雅幸氏の4名を選出した。

初総会開催前には、今回退任された丹羽秀夫氏(3期・改良区推薦)、花井幸重氏(4期・一般選挙)の2名にこれまでの功績を讃え、森町長から感謝状と記念品が贈られた。

## 今年1年の安全を祈願して ～ホワイトビーチ海開き安全祈願祭～

7月10日(木)にとままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチで安全祈願祭が開催され、森町長ほか来賓などあわせて26名がこの1年の安全を祈願した。

雨が降る中行われた祈願祭では、苫前神社の瀧川慎吾宮司による祝詞奏上や玉串奉てんなどを行った後、森町長は「ホワイトビーチでは数十年来大きな事故は発生していない。周辺のオートキャンプ場や未来港公園などとあわせて事故が発生しないよう万全を期すこととしたい」と挨拶した。

とままえ夕陽ヶ丘ホワイトビーチは7月12日(土)から8月17日(日)までの約1ヶ月開設している。

